Al Strategy Update Session

株式会社 日立製作所 執行役常務 AI&ソフトウェアサービスビジネスユニットCEO

細矢 良智

2025/10/10

株式会社 日立製作所 AI&ソフトウェアサービスビジネスユニット 事業主管 / Vice President Al Strategy

黒川亮



Contents

- 1. Physical AIに注力する日立
- 2. 日立のAI戦略:注力領域と最新の取り組み
- 3. 質疑応答



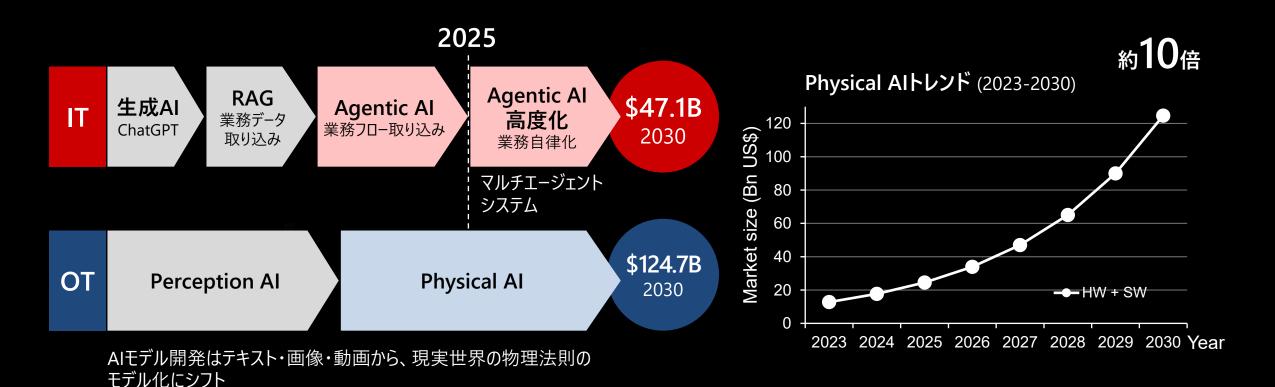
ミッションクリティカルな社会インフラである官公庁・ 自治体などのシステム構築に従事。特に大規模検索 システムおけるルールベース解析や統計などAI技術に 関わる経験も豊富。

日立の最大の強みは、厳しい社会インフラをITとOTの 両面で支えてきた長年の経験値と深いドメイン ナレッジにある。

現在、グローバルでのシームレスな協創によるOne HitachiでのAlをコアにしたデジタル事業を推進。

Physical Alの幕開け

ChatGPTユーザー8億人に達した生成AI市場は、Agentic AIにより業務に組み込まれ、継続して拡大Physical AIは、現実世界の製品・データと優れたAIモデルを繋ぐ起爆剤として、大規模・長期的に成長



先進AIとドメインナレッジで社会インフラを革新

日立は、プロダクト、制御・運用技術、システムインテグレーション経験、AI技術研究により ミッションクリティカルな社会インフラを支え続け、Lumada 3.0でサステナブルな社会インフラ革新に挑戦



Lumada 3.0を体現するHMAX

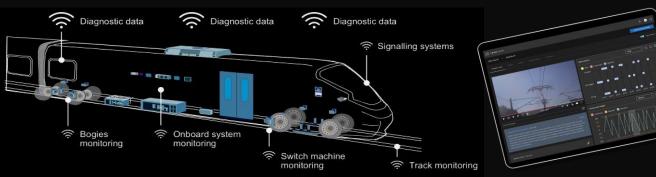
HMAX モビリティからエナジーへの事業拡大

展示あり

モビリティ | エネルギー消費量 15%減 / 列車遅延 20%減 / 保守コスト 15%減

センサーから列車の走行データ収集、天候・摩耗条件と組み合わせ最適な部品交換、保守要員手配、コスト削減、働き方改革を実現

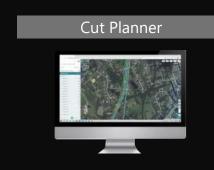




エナジー | リスクモデルの正確性 90% / 現場生産性 60%改善

天候、衛星データ、API、アーキテクチャを事業間で共同利用することで、個別製品販売から協働デジタルサービスヘビジネスモデル提供





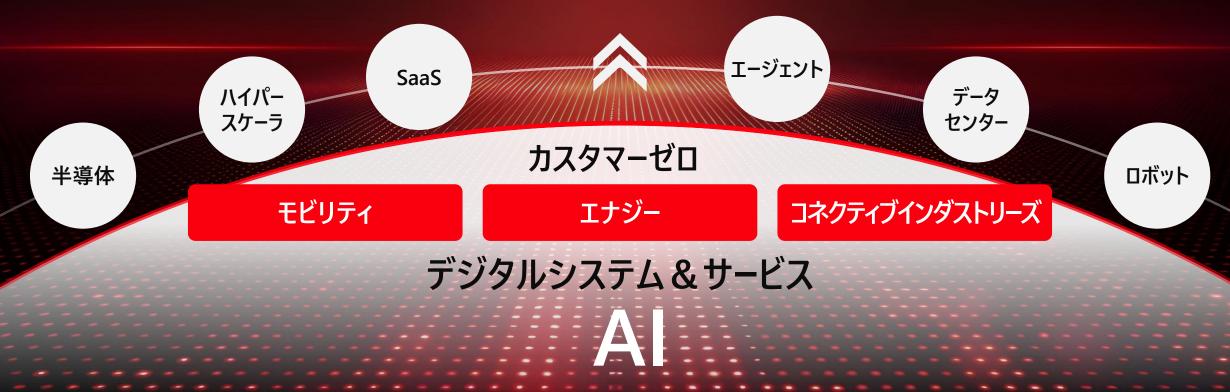




"カスタマーゼロ"で、自らデジタル・セントリック企業に変革

変革の実績をお客さまやパートナーに活用して頂き、AIエコシステムを形成し社会に貢献 日立は「世界トップのPhysical AIの使い手へ」

お客さま・パートナーとともにAIエコシステムの拡大



Contents

- 1. Physical AIに注力する日立
- 2. 日立のAI戦略:注力領域と最新の取り組み
- 3. 質疑応答



現在のミッション

日立グループ内外のAIトランスフォーメーション推進、技術計画、ステークホルダー対応担当AI&ソフトウェアサービスビジネスユニットにおけるChief Lumada Business Officerとして、Lumada × AIを推進日本発、世界初をめざしてお客さま、パートナー、優れた専門家の皆さんと奔走中。

職歴

現職以前は、Amazonにて生成AI事業開発、IBMにてNVIDIA GPU搭載HW/IaaS事業、Watson含むData and AI SW/SaaS 事業、社長補佐を歴任。

1. 自己紹介 HITACHI

日本発グローバル企業 日立の一員として







Amazonian として

主な出来事 ビルダーの為の生成AIビジネス圏 AI製品担当 グループ内生成AI活用推進

生成AI事業計画、ステークホルダ対応加速度的な機能追加、ユーザ増対応米本社開発部門、欧州規制担当、

各国法務、税務、広報ほか専門家と奔走

IBMerとして

主な出来事 パー お客さま担当 保険 社長補佐 \$1= AI製品担当 機柄

パートナーさまとAIビジネス拡大 保険計理人、金融市場、全産業 \$1=75円、日経平均 7,800円台 機械学習用ITインフラ データ&AI製品サービス



経営から現場までのドメインナレッジを応用し、Agentic Alによるビジネス変革を実現

200種以上の運用実績から10万種への拡大







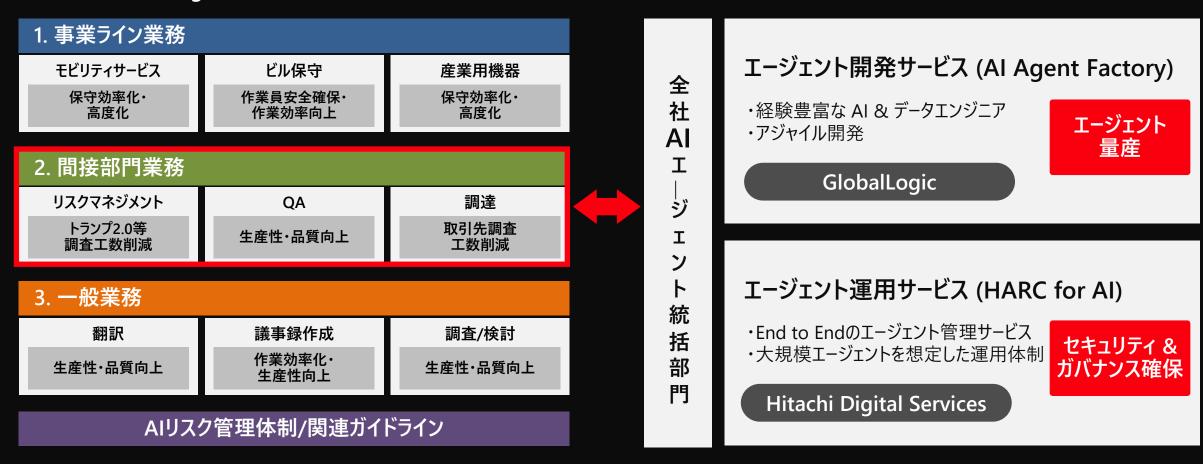


2. 日立のAgentic Al

HITACHI

日立グループ全体で業務を3層に分け業務改革効果の高い間接部門から戦略的にAIエージェントを活用全社AIエージェント統括部門がOne HitachiでAgentic AIによる業務フロー組み込み、自律化を実現

Agentic AI適用の3レイヤー



戦略的アライアンスを推進し、現場にあわせたAIエージェントの開発によりフロントラインワーカーの業務変革を加速



- 日立パワーソリューションズはGoogle Cloudと共に、最前線で働く人々の 未来を再定義。
- 画像撮影等、簡便なAIツール利用により現場作業員自らがタスク自動化。 お客さまの課題に先回りして対応。HMAXソリューションとして展開。



Google Cloud

小池 裕幸 様

グーグル・クラウド・ジャパン合同会社 上級執行役員 カスタマー・エンジニアリング担当



Gemini によるフロントラインワーカー技術検証













様々な事業への展開





動画撮影から作業報告の自動生成 作業手順のリアルタイム確認 作業の逸脱時にアラート



現場ドメインナレッジを活用した AI エージェント開発



現場作業員の確認作業をAIで再現

- マルチモーダルAIが保守作業後の画像から作業ミスを発見
- 具体的な作業漏れ内容をGeminiが生成してフィードバック





Gemini Enterprise

Google AI の最高の機能を、フロントラインワーカーを含む すべての従業員にあらゆるワークフローでお届け



頭脳

Googleの最先端 Gemini モデルへ 即座にアクセス



ワークベンチ

Gemini チャットプラットフォーム 全従業員がエージェントを構築、 オーケストレーション、利用できる ツール



エージェント群

調べ物からコーディングに至るよ うな専門性の高いものまで、 Google 製およびパートナー製の エージェント群

コンテキスト

あらゆる場所に存在するお客様の システム及びデータを元にグラウンディング





















その他にも多数...



日立製作所様との戦略アライアンスに Google Cloud がもたらす価値

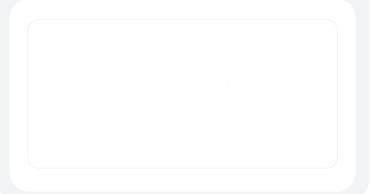
Google AI を活用することで、単に未来に備えるだけでなく、 イノベーションの最前線のテクノロジーを常に日立製作所様が活用可能に

継続的なイノベーション

Google DeepMind の研究成果を 現実のものとするスピードは、 業界の他社をはるかに凌駕

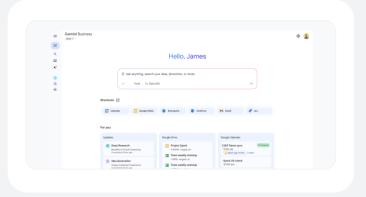
AI フルスタック

エージェンティックなプラット フォームを動かすために必要な、 完全な AI 最適化スタックをクラウ ド上で唯一構築、提供



Gemini Enterprise

Gemini Enterprise は Google の AI スタックをベースに構築。 優れたパフォーマンス、これからのAI 進化へのアクセス、セキュリティ、スケーラビリティをご提供



Google Cloud

Thank You

ありがとうございました!





事業間で繋がる価値創出のスケールフ

Lumada 3.0 powered by Al

Lumadaでデジタル化された暗黙知、ドメインナレッジは、エッジAI、データエンジニアリングにより、Agentic AI、 Physical AIアプリケーションと結びつき、飛躍的にサービス品質、コスト、回答速度、現場の働き方を変革



価値創出 例

- 設備診断高度化
- 稼働率向上
- 技術伝承
- 現場作業支援
- ラインビルド効率化
- 品質・歩留まり改善
- R&D加速
- ファシリティ統合管理

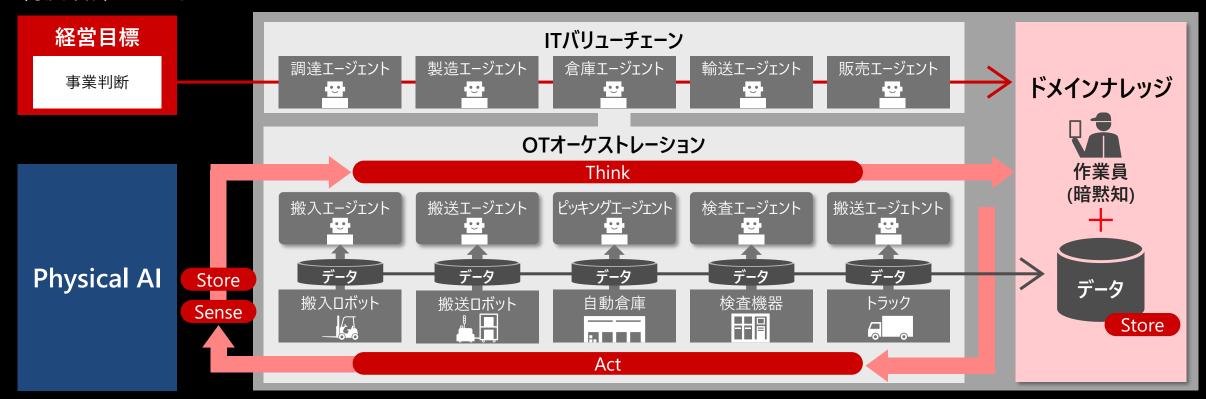
•

3. 日立のAI戦略

日立のPhysical AI: HMAX(エイチマックス)

HMAXは物理空間とデジタル空間のデータをドメインナレッジとしてきめ細かく集積。Physical AI、業務エージェントによる最適解をロボットを介して現場に反映。OT/IT全体最適な自律運用をデザイン

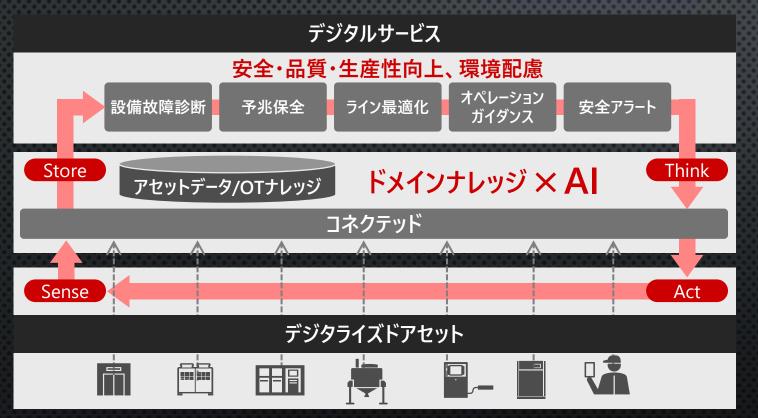
物流倉庫におけるユースケース



4. HMAX HITACHI

HMAX インダストリー事業の拡大

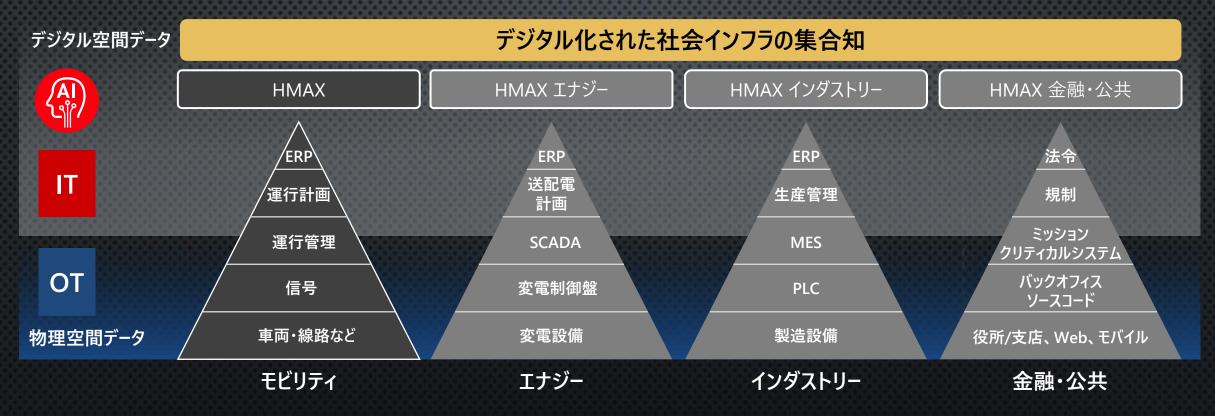
ビル・ファシリティ管理、工場の製造におけるドメインナレッジ(機器稼働データ、保守現場映像、保全データ)を作業員の安全確認、設備故障診断、ライン最適化に利用。Physical Alと組合せ、作業の自動・半自動化を実現





Lumada3.0で加速するHMAXソリューション

日立は、物理空間から得られるデータを産業毎のドメインナレッジと組合せ、業務特化型のPhysical Alを用いたHMAXソリューションを提供。デジタル化進展に伴い再利用可能なHMAXソリューションを拡大し社会インフラの変革に貢献



4. HMAX HITACHI



Yogesh Agrawal

NVIDIA

Vice President,

Data Center GPU Business,





Srini Shankar GlobalLogic President & CEO



HMAXを支えるNVIDIA AI Factoryが Physical AIソリューションの開発、導入を加速

NVIDIA IGX*エッジによる既存プロダクトのデジタル対応、VSS**による安全確認

*Industrial-Grade Edge Al platform **Video Search and Summarization (VSS) Agent

Hitachi NVIDIA AI Factories



EMEA

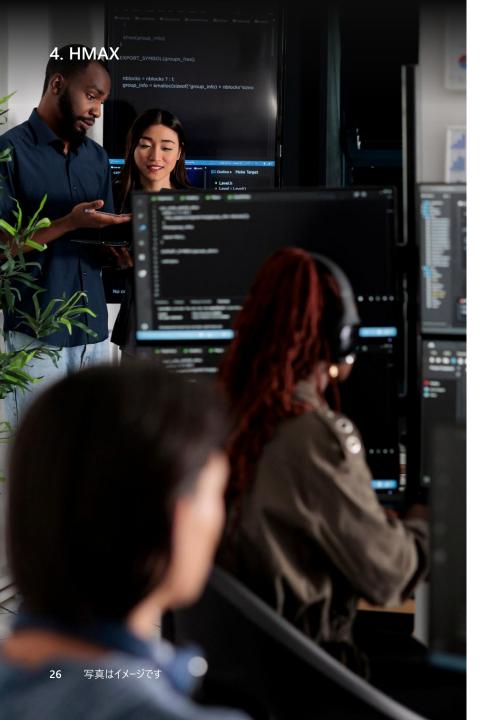
日本

- NVIDIA B200/Spectrum-Xほか最新機能に対応
- ・ AI推論の為の水冷方式採用
- ・円滑なAI学習を可能にする日立ストレージ
- 事業間をシームレスに横展開できるアーキテクチャ



NVIDIA Omniverseによる再利用可能なデジタルツインで作業効率化

NVIDIA Cosmos/GR00Tによる自動運転とロボティックス対応







Yogesh Agrawal

Vice President,
Data Center GPU Business, NVIDIA





OpenAl HITACHI

2025年10月2日に、OpenAI社と次世代AIインフラ構築、 および、OpenAI技術の活用に関する戦略的パートナーシップを締結





日立は、パートナさまとともに、AIトレンドを追いかける側からつくる側、支える側へ お客さま・社会の課題解決、価値創出に取り組んでまいります































※アルファベット順に掲載

日立は、世界トップクラスのAIの使い手として、培ってきた技術とパートナー連携を原動力に、 HMAXのユースケースを全産業へ拡大、デジタル・セントリック企業への変革を推進



このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ 先、URL等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性 もありますので、あらかじめご了承ください。
